





# 流山の「観光」って

流山市の観光ってどうなっているの？との声が寄せられています。昨年の観光費は、6億4千万円です。内訳は、白みりんミュージアム建設に4億5千万円が大きく占めています。

流山本町・利根運河ツーリズムや、施設建設&補修に予算がかかっています。一概に観光に反対ではありませんが、優先順位が間違っています。  
\*：DMO推進事業…地域の関係者を巻き込み、観光地域づくりを官民連携で実施すること。



建設中の“白みりんミュージアム”  
建設費7億円+年運用5000万円  
(建設費が1.6倍に…)

|            |         |
|------------|---------|
| 観光案内所      | 1,200万円 |
| 本町見世蔵      | 800万円   |
| 本町&運河関係    | 4,500万円 |
| 旧割烹新川家     | 2,000万円 |
| 流鉄イベント     | 200万円   |
| 外国人誘致      | 800万円   |
| DMO推進事業(*) | 2,000万円 |



公園ベンチ改修  
(松ヶ丘・散策の森)



防犯灯の点灯  
(第3ミュー〜春山寺間)

明るくなりました



松ヶ丘商店街の照明



段差の解消  
(6号線名都借歩道橋)



道路の補修  
(野々下3、4、6丁目)



## 嬉しい声です

「この辺り(野々下)のゴミ問題を議会で取り上げてくれる人がいたわよ」と言われました。「それ高橋議員ですよ」と言ったら「そうだった」と言っていました。「よく言ってくれましたと感謝しています、とお伝えく

ださい」と言われました。「市長にも手紙を書いても、ゴミはおおたかの森だけしかイベントとしてしかやらないので、この地域は相手にされてないので、どうしたら市を動かすことができますか」と聞かれました。  
(野々下の住民から)

## “あきら”のホッと

毎週土曜日、卓球を楽しみにしています。東部公民館に“いそいそ”と通っていますが、体力維持のために全身で汗を流しています。体を動かすことで気分がスッキリします。



この前、全日本卓球大会が開催されましたが、TVから緊張感が伝わってきて釘付けになります。男子決勝は、稀にみる好勝負で手に汗を握るとは、このことでした。(^)/



## 映画紹介 「カムイのうた」

2023年 日本 125分  
ヒューマン・トラストシネマ渋谷他公開中  
監督：菅原浩志  
出演：吉田美月喜、望月歩、島田歌穂  
清水美砂、加藤雅也

岩波文庫で現在でも読むことができるアイヌ神謡集のアイヌ人訳者知里幸恵をモデルに、アイヌ差別を受けながら生きる女性達の姿を描いています。実話では金田一京助に見出された知里が、滅びゆくアイヌの神謡物語を日本語に訳してゆきますが、彼女は不幸にして若くして亡くなってしまいました。

当時は録音機器が無かったので、現在口伝で残るのみになった独特のメロディと、ユーモアも含めた不思議な物語ですが、あの金田一でさえ、アイヌ語の記録を重要視して、アイヌ人の日本化が最良と考えていました。改めて他文化に対する理解と尊重が、いかに重要かを認識する機会となるでしょう。  
(映画プロデューサー 北村真平)

## 身近な要望実現

要望・改善点をお寄せください。